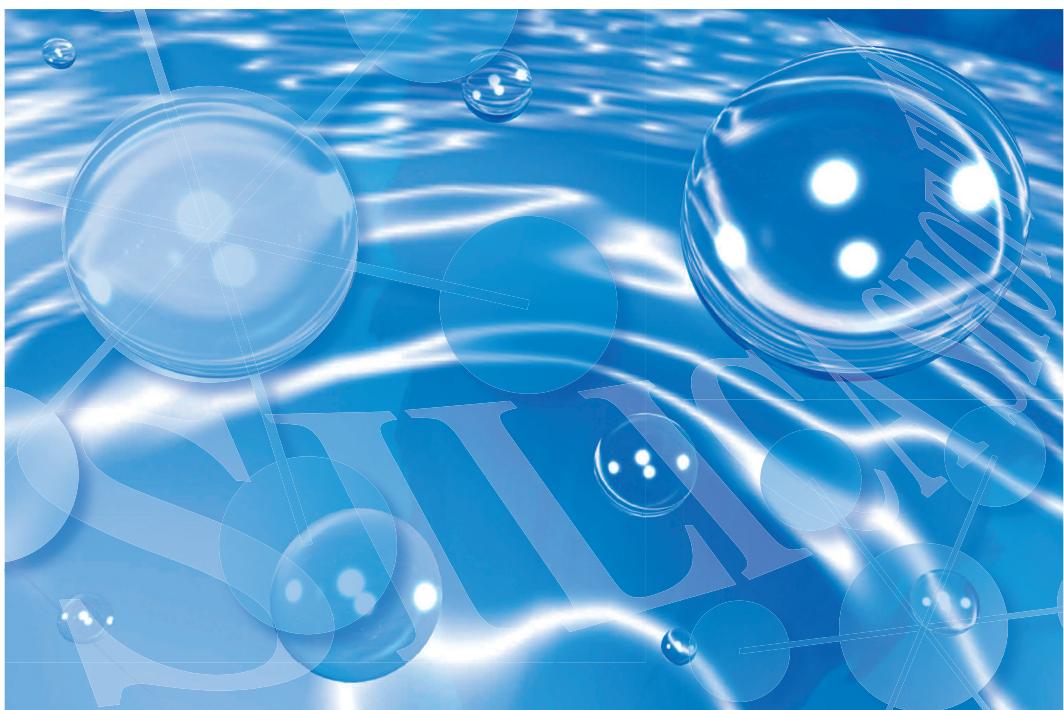


水ガラス系無機懸濁型・薬液注入用土質安定剤

シリカショット-*FLW*



富士化学株式会社

<https://www.fuji-chemical.com>

SILICA SHOT-FLW

◆はじめに

「シリカショットー FLW」は、従来の3号珪酸ソーダ+セメント注入工法（LW工法等）に弊社が開発した特殊水ガラスを使用した無機懸濁型・薬液注入用土質安定剤です。

◆特徴

- ・主剤に特殊水ガラスを使用した為、添加剤無しでゲルタイムを早める事が可能になりました。
また、促進剤を使用することにより瞬結配合も可能です。
- ・硬化剤とセットで開発したため、品質・性能等のトータルバランスが優れています。
- ・機械類の腐食はほとんどありません。

◆用途

- ・上下水道、トンネル、地下鉄などの工事における空隙充填及び止水。

◆性状

材料名	外観	比重	臭気	荷姿
シリカショット主剤	粘調な液体	1.32	なし	ドラム缶・コンテナ・ローリー
シリカショット促進剤	白色粉末	2.24	なし	NET20kg紙袋
セメント	普通ポルトランドセメント			

◆標準配合(400リットル配合)及び性能

		FLW - 1	FLW - 2
A 液	シリカショット主剤	80 リットル	80 リットル
	水	残	残
	計	200 リットル	200 リットル
B 液	ポルトランドセメント	75 kg	75 kg
	シリカショット促進剤	—	20~40 kg
	水	残	残
	計	200 リットル	200 リットル
A + B		400 リットル	400 リットル

ゲルタイム (20°C) *注	60~80秒	5~25秒
-----------------	--------	-------

ホモゲルの 一軸圧縮強度 (MN / m²)	1日 7日 28日	0.1 0.6 1.3	1.4 2.0 2.2
------------------------------	-----------------	-------------------	-------------------

*注：使用水及び使用セメント等により若干の差異が有ります。

SILICA SHOT-FLW

◆調合手順

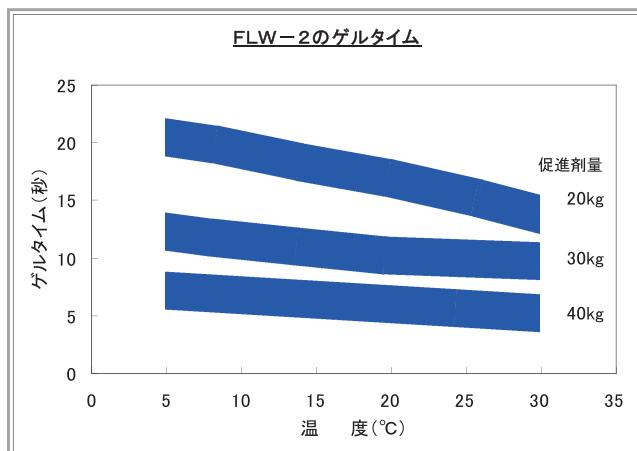
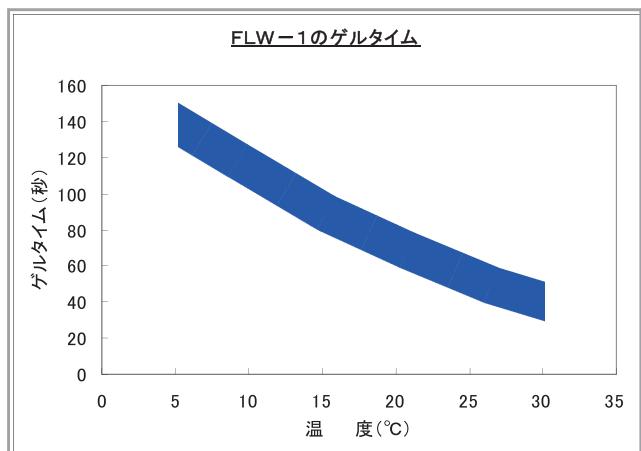
A液：シリカショット主剤所定量に水を加え、計200mlに調整した後、十分に搅拌混合してください。

B液：100ml程度の水を搅拌しながらセメント及びシリカショット促進剤を所定量投入し、水を加え計200mlに調整し、十分に搅拌してください。

◆温度とゲルタイムの関係

(単位：秒)

温 度	FLW-1	FLW-2		
		促進剤 20kg	促進剤 30kg	促進剤 40kg
5 °C	130～150	18～24	9～15	5～8
20 °C	60～80	15～21	7～13	5～8
30 °C	30～50	12～18	7～13	5～8



本データは、水道水使用時の室内試験でのデータです。使用水やセメントの品質等により若干の差異が生じます。

◆安全性

- 全て無機系材料を使用している為、BOD、CODの問題は生じません。
- 劇毒物、危険物を含んでおりません。

◆安全上のご注意

シリカショット主剤

取り扱い上の注意

- ・アルカリ性のため、取り扱う場合は、眼や皮膚に直接触れないように保護具を必ず着用してください。

応急処置

- ・眼に入った場合は、流水で最低15分以上洗眼し、直ちに眼科医の手当を受けて下さい。
- ・皮膚に付着した場合は、直ちに水で十分に洗い流し、異常が有れば医師の診断を受けて下さい。
- ・飲み込んだ場合には、水でよく口の中を洗浄し、多量の水を飲ませて出来るだけ速やかに医師の手当を受けて下さい。

保管上の注意

- ・空容器や残液を直接廃棄しないで下さい。
- ・使用後は容器の栓やバルブを必ず締めて下さい。

シリカショット促進剤

取り扱い上の注意

- ・取り扱う場合は、眼や皮膚に直接触れないように保護具を必ず着用してください。
- ・取り扱い後は、手洗い、うがい、洗顔を十分行って下さい。
- ・指定した材料以外と混合しないで下さい。

応急処置

- ・眼に入った場合は、流水で最低15分以上洗眼し、直ちに眼科医の手当を受けて下さい。
- ・皮膚に付着した場合は、直ちに水で十分に洗い流し、痛みや異常が有れば医師の診断を受けて下さい。
- ・飲み込んだ場合には、水でよく口の中を洗浄する。多量の水を飲ませて出来るだけ速やかに医師の手当を受けて下さい。

保管上の注意

- ・高温、多湿とならない場所に水ぬれのないように保管して下さい。
- ・硬化剤の袋は中身を使い切ってから廃棄して下さい。

富士化学株式会社

本 社 〒 534-0024 大阪市都島区東野田町 3-2-33 tel. 06(6358)0185

東京工場 〒 273-0017 千葉県船橋市西浦 3-4-3 tel. 047(435)2151

名古屋工場 〒 486-0901 愛知県春日井市牛山町字下荒井 973 tel. 0568(31)1675

大阪工場 〒 573-0003 大阪府枚方市出屋敷西町 1-35-1 tel. 072(848)1331

九州工場 〒 800-0115 福岡県北九州市門司区新門司 3-53-1 tel. 093(481)3370

関連会社 富士珪曹株式会社 三ツ輪化学工業株式会社